教材名

キラッと引っ張りベル

〈教材のねらい・使い方〉
・ひもを引いてボールを転がすこと、タッチベルが押されて鳴らすことができる。
・転がったボールが下のカップに入ると装飾ライトが点灯する。

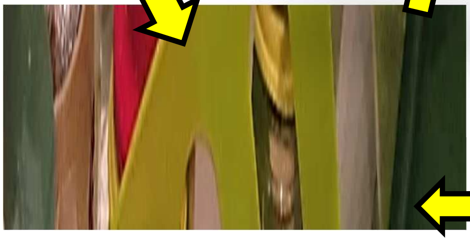
材料及び作成の工夫等

〈材料〉
①タッチベル(今回は２個)　②６００㎖の円形のペットボトル　③ファイルスタンド
③アルミホイルで包んだゴルフボール　④ガムテープの芯（ボール受け）
⑥電池式ミニイルミネーション　⑦ライトアップさせるための接続コード　⑧装飾用画用紙　等

〈作成の手順〉

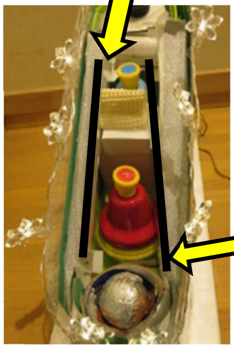
（１）高さを変えた材料②に①を乗せ、③にセットする。階段状になるように小箱等で隙間を埋める。

（２）ペットボトルのキャップを付けた面は、紐を引くと傾き、置いたボールが転がるようにする。

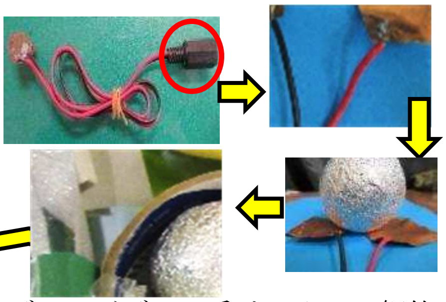


（３）色画用紙で③の側面の型をとり、ラミネートする。ボールの飛び出し防止に、上部の縁を３㎝程度大きく切る。

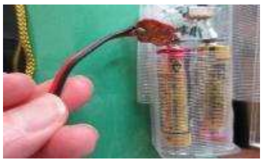
※ボールが脇に逸れないように透明ガードを付ける。



（４）ＢＤアダプターのモノラルミニジャック側を改造。写真Ａのようにコードを分離させ銅箔にはんだ付けする。　〈写真Ａ↓〉



ボールがボール受けに入って銅箔とボールのアルミ箔が接触して電気が流れるように、銅箔の間に隙間を作って受け皿に固定する。



（５）ＢＤアダプターのもう一方を電池に挟む。

※２つの音が鳴る間隔を開けたいときは、ベルを離し、傾斜を緩やかに設定するとよい。

題材名と児童生徒の使用している様子等

〈自立活動　音楽的活動～楽器を鳴らそう～　〉

「きよしこのよる」に合わせて演奏の練習をした。ボールが転がってタッチベルに当たり「カン」「コン」と音が鳴ったり、装飾のイルミネーションが点灯したりすることが分かると、意欲的にひもを引っ張ってボールを転がした。